



ふるさと

ウォッチング

8/27

ふれあいロード・マラソン



14回目を迎える「ふれあいロード・マラソン」が吉田町田井地区振興協議会主催で行われました。

ふれあいロードは、清流と親しむやさしい水辺にと、深野川の川沿いに整備された道路です。マラソンは、このコースを利用して健脚を競いました。

田井小学校児童による「よさこい節」が披露された後、号砲とともにスタートした208人の選手たちは、1万mの日本記録保持者である瀬戸智弘さんと榎田龍一さんとともに、それぞれの部門で心地よい汗を流しました。マラソンを終えた選手たちは、吉田中学校吹奏楽部による演奏や田井保育所園児による神楽、地元食材を利用したしし鍋で疲れた体を癒していました。大会結果は、スポーツレジャーに掲載しています。



8/27

仲間への地域の交流



幅広い世代の交流と精神障害に対する理解と偏見のない地域社会をめざして「第3回社会復帰施設ふれあいまつり」(社会福祉法人雲南広域福祉会主催)が開催されました。

イベント会場となった通所授産施設「しゃぼん玉工房」・地域生活支援センター「そよかぜ館」・福祉ホーム「虹の家」では、バザーや豪華景品ビンゴ大会、綿菓子づくり、バルーンアートなど多くのイベントが催されました。また当日は、施設利用者や地元自治会、三刀屋高校生などがボランティアスタッフとして参加したほか、大東町の子どもたちにはお馴染みの「ダイトレンジャー」によるステージもあり、会場は大勢の人でにぎわいました。

幅広い世代の交流と精神障害に対する理解と偏見のない地域社会をめざして「第3回社会復帰施設ふれあいまつり」(社会福祉法人雲南広域福祉会主催)が開催されました。



8/21

寺領つ子ファイターズ 全日本選抜綱引大会準優勝



大阪市で開催された「2005全日本選抜綱引大会」ジュニアの部に参加した木次寺領つ子ファイターズが準優勝に輝きました。

寺領小学校では、親子活動の一環として3年生から6年生までの児童13人が、親子活動の一環として3年生から6年生までの児童13人が、網引に取り組んでいます。もともこの地域は綱引が盛んで、地元「木次ねんば子」チームは、例年県大会・成人の部で優勝や上位入賞しています。現在、11月に開催される県大会での優勝をめざし、「木次ねんば子」チームとともに練習に励んでいます。



9/9

掛合町わんぱく相撲大会

掛合町わんぱく相撲大会が、掛合小学校内の掛合相撲道場で開催され、同町内の小学校5・6年の児童が練習の成果を披露しました。好天に恵まれた大会は、個人戦と3人抜き戦(3人勝ち抜き者が5人になるかまたは、10分経過するまで取り組みが続く)が行われ、「はっけよーい」の掛け声とともに、白熱した試合が繰り広げられました。



自分よりも大きい子を投げ飛ばしたり、どひょうぎわの接戦となったり、わんぱくの名にふさわしい大会となりました。



優勝
5年生男子の部 大島勝太さん (掛合小)
5年生女子の部 樋口 舞さん (掛合小)
6年生男子の部 小影勇太さん (多根小)
6年生女子の部 三浦 渚さん (掛合小)

8/20

平成の弥生土器づくり



参加者は、講師の藤原茂さんから粘土のこねかたなど講習を受けた後、思い思いに壺や皿などを作りました。中にはカエルや人形などユニークな埴輪もあり、子どもたちは夏休みの宿題にと、大切に持ち帰りました。これらの作品は、自宅などで乾燥させた後、10月16日に開催される第2回「銅鐸の響き加茂 弥生まつり」で焼き、完成させます。

